

ISOC 日本支部 (ISOC-JP) では、その活動内容をご紹介するために隔月でニュースレターを発行しています。今号では、2015年4月～5月の活動と、6月に開催されたオープンソースカンファレンス 2015 Hokkaido の話題をご紹介します。次号は2015年8月に発行予定です。

■ IETF 報告会

ISOC-JP では、年に3回開催される IETF 会合の内容を、日本国内の技術コミュニティに共有することを目的に IETF 報告会を開催しています。また、IETF 報告会はストリーミング中継も行っています。

IETF92 ダラス 報告会

日時：2015年4月24日(金) 13:30-17:30

場所：NTT コミュニケーションズ (田町)

2015年3月22日～27日に、IETF92が米国ダラスで開催されました。多くの WG/BoF/RG における議論から、以下の話題を会合参加者から紹介いただきました。

IETF92 開催概要	根本 貴弘 (青山学院大学)
IPv6 関連 WG	西塚 要 (NTT コミュニケーションズ)
DNS 関連 WG	藤原 和典 (JPRS)
APP/RAI 関連 WG	林 達也 (レピダム)
SEC 関連 WG	菅野 哲
sfc WG	本間 俊介 (NTT)
RTG 関連 WG	梶尾 祐治 (富士通研究所)
IoT 関連 WG	前田 薫 (レピダム)
spud	中原 悠希 (NTT コミュニケーションズ)
mile/sacm/dots	宮本 大輔 (東京大学)

(敬称略)

IoT (Internet of Things) がバズワードとなっていますが、今回の IETF92 でも IoT に関する議論が盛り上がりを見せていました。標準化の議論を行うために IoT の明確な定義が必要であり、また、セキュリティやプライバシーの視点も必要です。今回の報告会では、IoT に関連するいくつかの WG での議論を俯瞰する形でご紹介いただきました。

■ ISOC-JP ワークショップ

ISOC-JP では、月に1回の頻度で、その時々でホットなテーマを選定し、ワークショップを開催しています。それぞれのテーマの最先端で活躍されている講師の方をお招きし、堅苦しくない雰囲気の中で参加者との議論を通して理解を高める場となっています。ぜひ皆様もご参加ください。

第5回：インターネットにおける識別子文字列の国際化について

日時：2015年4月21日(火) 18:30-20:30

会場：NTT コミュニケーションズ 会議室 (田町)

講師：米谷嘉朗氏 (JPRS)

プロトコル標準化における識別子としての文字列の国際化に関する歴史と直近の動向について解説いただき、その上で将来の動きの展望についての議論を通じて、本分野の状況の把握と情報の交換を行う事ができました。

■ オープンソースカンファレンス 2015 Hokkaido

日時：2015年6月24日(金)

場所：札幌コンベンションセンター

オープンソースカンファレンス (OSC) は、「オープンソースの今を伝える」イベントとして、全国各地で開催されているイベントです。オープンソースの開発者、利用者を中心に、企業・コミュニティ・大学など様々な立場の参加者が集まり、今回は700名以上が集まる大きなイベントとなりました。

ISOC-JP では、ブースでの出展とセミナーでの講演を通して、インターネットの技術標準化の仕組みと、ISOC と ISOC-JP の存在意義と活動、そして今年の大規模なイベントである IETF94 Yokohama の紹介を行いました。



写真：ISOC-JP ブースと Officers